

# 彦根ですてきな お芝居を観ましょう！

**会員募集中！**

ひこね演劇鑑賞会 は、会員制で、良質の演劇を彦根で鑑賞する会です。  
東京でしか観られないような舞台作品を彦根で鑑賞できます。

〈4月の作品はこちら〉

劇団文化座

# 母

4月22日(水)

18:00開場 18:30開演

佐々木愛 女優生活60年企画

ひこね市文化プラザ  
グランドホールにて



「ほれっ！多喜二！もう一度立って見せねか！  
みんなのために、もう一度立って見せねか！」

原作・三浦綾子  
脚本：杉浦久幸 演出：鶴山仁  
出演：佐々木愛/藤原章寛/姫知美加 ほか

〈あらすじ〉

1933年、2月20日。小説家小林多喜二が特高警察によって虐殺された。拷問跡の残る遺体に、多喜二の母セキは寄り添い、ずっと頬を撫で擦っていた。貧しさの中、学校へも通えず、13歳で結婚し、懸命に働き六人の子を育てたセキ。そんな母の姿を見ながら、小林多喜二は小説を書いた。貧しく虐げられた人たちのことを思い、書き続けた。晩年、セキは息子多喜二を語る機会を得る。母さんを人力車に乗せて、この通りを走らせてやりたいと願った、多喜二青年の夢と愛の軌道——。無学の母は、問われるままに語り始める……。

【劇団文化座】

1942年、演出家の佐佐木隆、女優の鈴木光枝らによって結成。1945年、日本の現代演劇を紹介する目的で旧満州(中国東北部)に渡り、そこで敗戦を迎える。戦争を体験して来た劇団として、沖縄関連作品を手掛けるほか、財産演目である三好十郎作『炎の人』など、底辺に生きる人々に光を当てた作品の上演を続ける。

**今、入会すると良席でこの舞台をご覧いただけます！ お問い合わせは下記まで**

心に広がる感動をあなたと共に

**ひこね演劇鑑賞会**  
彦根市尾末町9-2

TEL&FAX:0749-27-3739  
TEL:090-5360-3437 (事務局長 浦)